

平成29年度岡山県知的障害者相談員協議会研修会・総会の開催

6月19日（月）に、岡山県下の知的障害者相談員で構成する岡山県知的障害者相談員協議会の研修会・総会を開催しました。知的障害者相談員の研修は、県の委託事業として行っています。

〈研修会要項〉 ー午前ー

- 1 開会
- 2 会長挨拶 岡山県手をつなぐ育成会会長 挨拶
- 3 来賓挨拶 岡山県保健福祉部障害福祉課長 挨拶
- 4 県・市町村担当者紹介
- 5 講話「発達障害と不登校」
津山教育相談センター「鶴山塾」
塾長 土居 勇 人 氏



*日下会長挨拶

- 6 活動報告
備前県民局管内（瀬戸内市） 藤林小百合相談員
備中県民局管内（総社市） 藤村緑相談員
美作県民局管内（美作市） 青山鶏太郎相談員
- 7 その他
〔 昼 食 〕
- 8 情報交換（地区別）

〈総会要項〉 ー午後ー

- 1 開 会
- 2 会長挨拶 岡山県知的障害者相談員協議会 副会長 青山鶏太郎
- 3 議 事
議長選出
(1) 平成28年度岡山県育成会との共催・参加事業状況報告
並びに収支決算報告について
(2) 監査結果について
(3) 平成29年度事業計画並びに予算について
(4) 役員改選について
(5) 平成29年度地区別研修会について
(6) その他
- 4 閉 会

参加者は相談員 名、行政関係（県・市町村福祉担当者） 名でした。今年度も多くの市町の担当者の方に参加いただきましてありがとうございました。

会の初めに、岡山県手をつなぐ育成会 日 下 功会長と岡山県保健福祉部障害福祉課 竹 田 人 士課長の挨拶があり、研修会が始まりました。

今年度の研修では、津山教育相談センター「鶴山塾」の 土 居 勇 人塾長による「発達障害と不登校」の講話を聞きました。また、活動報告として3名の相談員から相談事例等についての報告がありました。



講話「発達障害と不登校」

講話 「発達障害と不登校」

講師 津山教育相談センター「鶴山塾」 塾長 土居 勇人 氏

鶴山塾は、昭和59年10月に学校教育や家庭教育を援助する目的でつくられ、台所のある教育相談室、市民ボランティアとの協働が行われている全国に類を見ない相談施設である。子どもたちをあるがままに受け入れ、安らぎの保障された自由な時間と空間の中で人間関係をつくりながら、子どもたちが本来持っている「生きる力」を信じつつ、自立への支援を行っている。主な事業内容は（1）教育相談活動 （2）学校・関係機関との連携 （3）市民への啓発活動

（4）市民との協働であり、「・学校に行きづらい。行けていない。 ・集団が苦手。集団の中でうまくやれない。騒がしい。 ・友だちとの関係がうまくと入れない。人に会うのが怖い。 ・先生の叱る声が怖い。 ・折り合いがつけられない。 ・落ち着きがない。授業中、ウロウロ。教室から抜け出す。 ・学校の先生とトラブル。暴言・暴力。 ・勉強がわからない。 ・朝が起きられない。 ・昼夜逆転。ゲーム、スマホ、パソコン漬け。」などの相談がある。発達障害のある子は、「コミュニケーションや対人関係をつくるのが苦手。集団行動がとれない。集団が苦手。落ち着きがない。不注意。衝動的。・・・」などの問題がみられ、「自分勝手」「変わった人」「困った人」と誤解・敬遠される子どもも多く、叱られることもたびたびであり、自己評価が下がり、不登校や暴力につながっていくケースがあることなどの話があった。

不登校の問題について事例を通して話していただいたが、「生活の一部（台所・食事など）を共にする。」「通塾生と担当相談員との二者関係づくり（自分のことがわかってもらえる。信頼できる。困ったら帰る場所）」「子どもたちの変化（困ったときに自分で乗り越えようとする力が身についたり、相談できる人ができたりする）」などのまとめの話とともに、教育相談センターに市民のボランティアの支援があるという話が印象に残った講話でした。

活動報告

備前県民局管内 瀬戸内市 藤林小百合相談員

備前県民局管内 総社市 藤村 緑相談員

美作県民局管内 美作市 青山鶏太郎相談員

例年どおり、各県民局管内から一人ずつ、3名の相談員の活動報告がありました。

いずれも地域の相談員として、障害のある方や家族、関係者等の相談にのり、相談員としての悩みや地道な相談活動を続けていることがよくわかる活動報告でした。ありがとうございました。

情報交換

昼食後は、地域に分かれての情報交換を行いました。地区での研修や相談活動についての情報交換が熱心に行われました。



*情報交換の様子



総会

午後は総会が行われ、次のことについて協議を行いました。

- 1 平成28年度岡山県育成会との共催・参加等事業状況報告並びに収支決算報告監査報告
- 2 平成29年度事業計画並びに予算について
- 3 役員改選
- 4 平成29年度地区別研修会について



*総会の様子

平成28年度の事業報告 (研修会を中心に概要を抜粋)

- (1) 6月 岡山県知的障害者相談員研修会・総会
 - ・講話「虐待防止研修～性的虐待を中心に～」
講師 一般社団法人社会福祉士会 杉本明生 氏
(旭川医療・療育センター支援主幹)
- (2) 8月 新任研修会
 - ・講話1 「相談員の心得と業務について」
講師 岡山県手をつなぐ育成会理事 徳田公裕氏
 - ・講話2 「瀬戸内市での相談員活動について」
瀬戸内市手をつなぐ親の会
岡山県手をつなぐ育成会理事 藤林小百合氏
- (3) 10月 特設研修会
 - 講話 「コミュニケーション・傾聴について」
講師 沢田の杖塾 主宰者 森口 章 氏
- (4) 1月 第40回行動障害療育研修会に参加
 - 講演「発達障害のある人を理解し支える
～私たちにできること～」
講師 おかやま発達障害者支援センター
所長 河本茂美 氏
- (5) 地区別研修会の開催 *別紙
- (6) 育成会の大会に参加
 - 第37回岡山県大会(岡山大会) 第1分科会の運営を担当 11月27日(日)
 - 第3回全国大会(神奈川県大会) 7月2日(土)～3日(日)
 - 第5回中国四国大会(山口大会) 9月24日(土)～25日(日)

役員改選

県民局管内からの代表を会長・副会長に、県内9地区から推薦された相談員を理事として、今年度の役員が決まりました。会長は、各県民局からの代表3名の互選により決定しました。役員の任期は、平成29・30年度の2年間になります。

会 長 青山鶏太郎相談員(美作)

副会長 近藤直子相談員(備前) 平松教子相談員(備中) に決まりました。

*各地区の理事と監事は別紙参照。

平成29年度事業計画

昨年どおり研修会を行う。

- (1) 6月研修会
- (2) 8月3日(木) 新任研修会(対象:4年目までの相談員と相談員協議会理事)
- (3) 各地区(9地区)での研修会を開催
- (4) 10月下旬 特設研修会 内容についてはこれから検討
- (5) 1月下旬 行動障害療育研修会
- (6) 育成会の大会に参加

別 紙

平成28年度相談員地区別研修会

地 区	開催日	内 容
津山地区	7月10日(日)	障害児・者とその家族が「おまわりさん」と交流し、地域での安全・安心な暮らしについて考える
真庭地区	8月12日(金)	旭川荘療育アカデミー夏期講座を受講
高梁地区	9月6日(火)	NPO法人COLORの取り組みと平成28年4月に備北地区で最初に開設された児童発達支援センター「くる～る」の見学
倉敷地区	11月4日(金)	講話 「成年後見制度+αの使いみち～将来に備えて」 講師 新見公立短期大学地域福祉科 講師 佐藤伸隆 氏
新見地区	11月17日(木)	施設見学①(社福)庄原さくら学園発達サポート ホップ ②(社福)優輝福祉会 障がい者支援施設 ともいきの里
東備地区	1月12日(木)	・グループホーム(ホップ1)の見学 ・グループホームの実情、地域生活支援拠点等の整備についての意見交換
勝英地区	1月20日(金)	講話 「コミュニケーション・傾聴について」 講師 澤田の杖塾 主宰者 森口 章 氏
井笠地区	2月16日(木)	講話 「障害者差別解消法と愛サポート運動について」 講師 岡山県障害福祉課 総括参事 吉田郁夫 氏
岡山地区	3月16日(木)	講話 「子どもから大人の時期におきる問題とその対処について」 講師 大野はぐくみクリニック(大野小児科) 大野 繁Dr

*平成29年度も、各地区の理事が担当し、地区別研修会を実施する。

平成29年度岡山県知的障害者相談員協議会役員

会長 青山鶏太郎(美作) 副会長 近藤直子(備前) 平松教子(備中)
理事 ○岡山地区 宮崎良子(岡山) 森 茂(玉野)
○東備地区 鯉江曉美(備前) 藤林小百合(瀬戸内) 西田典子(赤磐)
○倉敷地区 小川正雄(総社) 都築喜美子(倉敷) 小川國江(倉敷)
○井笠地区 原田てつよ(笠岡) 島崎早苗(井原) 阿藤美穂子(浅口)
○高梁地区 広兼裕美(高梁) 藤森明美(高梁)
○新見地区 赤木源一(新見) 槇原重徳(新見)
○真庭地区 妹尾宗夫(真庭) 牧山節子(真庭)
○津山地区 服部恵子(津山) 鈴木純子(鏡野)
○勝英地区 石原ひろみ(美作)

監事 石城戸美代子(備前) 笠原三恵子(備中) 岸 順子(美作)

